



▲授業でも大会を意識して調理します

今年10月に山形県天童市で開催される第54回技能五輪全国大会。その西洋料理部門に、県立総合技術高等学校食デザイン科の只重海地さんが出場します。

技能五輪は、将来日本のものづくりを担う若者が工業やサービス業などの41分野で競う技術の祭典。只重さんは3月に開かれた広島県予選で銀賞を獲得し、全国大会への切符を手に入れました。

料理の道へ進むのを決意したのは中学生のとき。職場研

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 02

西洋料理でめざせ日本一

県立総合技術高等学校 食デザイン科3年

ただしげかいち
只重海地さん



修で訪れたホテルで、シェフの味に舌鼓を打つお客さんの姿を見たのがきっかけでした。「自分も料理で人を喜ばせたい」と、料理界へ多くの人材を輩出している総合技術高校に進学しました。

クラスでは調理師や管理栄養士など食のスペシャリストをめざす生徒40人が日々、切磋琢磨しています。高校生には出場さえ難しいといわれる技能五輪ですが、先生の熱心な指導もあり、これまで5年連続で出場し、上位入賞も果たしています。

「材料が作る人の手で料理に姿を変えていくのが魅力」と只重さん。競技では指定された食材でコースメニューを考え、時間以内に決められた人数分を調理します。食材の無駄遣いや衛生管理も厳しく審査されるため、「常に丁寧さを心掛けて臨みたい」と気を引き締めます。

目標は「あの人の料理を食べたい」と指名されるような料理人になること。「いつか自分の店が持てれば」と夢も膨らみます。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

桜満開の筆影山越しに神明の里

作品エピソード 撮影者 ^{ふじわらとしあき} 藤原敏明さん

竜王山から筆影山越しに道の駅「みはら神明の里」が見えることはあまり知られていません。桜でにぎわう筆影山と菜の花で彩られたみはら神明の里との新風景。



●撮影年月 平成28年4月 ●撮影場所 竜王山展望台

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人

選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属します。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ